



友好交流都市 ドイツ・ツァイツ市へ!!

問い合わせ 市民協働課 ☎0942-85-3508

ドイツ連邦共和国ツァイツ市との交流

第二次世界大戦中、音楽大学出身の特攻隊員が、出撃を前にベートーベンの月光ソナタをフツペルのピアノで弾いたという話が映画『月光の夏』として取り上げられました。そのピアノ・フツペルが作られたのがドイツにあるツァイツ市で、これをきっかけとして交流が始まり、平成24年に友好交流都市協定を締結しました。

鳥栖・ツァイツ子ども交流事業

子ども交流事業は平成16年から始まり、今回で9回目の派遣を迎えました。1年おきに両市のこどもたちが互いの国を行き来していましたが、新型コロナの影響でツァイツ市を訪問するのは6年ぶり。こどもたちはホストファミリー宅にホームステイし、ドイツの日常生活を体験しながらツァイツ市に残る城や博物館、平和学習としてブーヘンバルト強制収容所跡などを見学しました。

■参加者 9人(市内居住の中学生、高校生)

■日程 7月19日(土)～8月3日(日)



ライプチヒ空港でホストファミリーが出迎えてくれました



トーマス教会前



職業訓練所で職業体験



ツァイツ市役所で記念撮影



マルククレール湖の見学



送別会で書道を披露

ツァイツ市公式訪問団派遣事業

公式訪問団としてツァイツ市を訪問し、同市のクリスティアン・ティーメ市長の案内で地下道や博物館、歴史的建造物、子ども交流事業などを視察しました。

■派遣者 市長、市議会議員

■日程 7月28日(月)～8月3日(日)



ティーメ市長(右)と向門市長



日本庭園の見学



地下道の見学